

令和5年度橋梁点検結果(33橋)

橋梁名	路線名	架設年度	橋長 (m)	幅員 (m)	健全性	備考
					判定区分	
松本裏橋	東栄中市線	1968	2.10	6.10	Ⅱ	
西栄本町1号線1号橋	西栄本町1号線	1968	2.50	3.60	Ⅱ	
玖波3号線1号橋	玖波3号線	1968	3.60	6.70	Ⅰ	
小栗林1号線橋	小栗林浅原線	1968	3.75	10.30	Ⅱ	
黒川1号線1号橋	黒川1号線	1968	3.70	11.40	Ⅱ	
玖波1号線1号橋	玖波1号線	1968	4.80	10.90	Ⅱ	
唐船浜団地線1号橋	唐船浜団地線	1968	2.40	15.10	Ⅰ	
小栗林後原線1号橋	小栗林後原線	1968	2.60	2.20	Ⅱ	
新町元町1号線1号橋	新町元町1号線	1975	2.50	5.80	Ⅱ	
黒川小方2号線2号橋	黒川小方2号線	1976	3.50	4.50	Ⅱ	
油見9号線1号橋	油見9号線	1979	2.20	3.15	Ⅱ	
寿橋	立戸油見2号線	1979	4.10	7.80	Ⅰ	
唐船浜1号線1号橋	唐船浜1号線	1979	4.00	9.00	Ⅱ	
立戸8号線1号橋	立戸8号線	1981	3.90	2.40	Ⅰ	
東栄中市線4号橋	東栄中市線	1979	2.60	12.00	Ⅰ	
東栄中市線5号橋	東栄中市線	1968	2.80	15.70	Ⅰ	
東栄中市線6号橋	東栄中市線	1968	2.40	18.00	Ⅱ	
油見13号線1号橋	油見13号線	1979	2.00	2.80	Ⅱ	
本町6号線1号橋	本町6号線	1968	2.50	5.70	Ⅰ	
本町白石1号線1号橋	本町白石1号線	1968	2.90	8.15	Ⅱ	
本町白石3号線1号橋	本町白石3号線	1968	2.50	2.90	Ⅰ	
本町元町1号線1号橋	本町元町1号線	1968	3.70	3.80	Ⅰ	
白石2号橋	白石5号線	1968	2.20	7.00	Ⅰ	
立戸山手線1号橋	立戸山手線	1979	2.80	6.60	Ⅱ	
立戸10号線1号橋	立戸10号線	1968	2.40	1.90	Ⅱ	
立戸14号線1号橋	立戸14号線	1984	2.50	6.20	Ⅱ	
立戸21号線1号橋	立戸21号線	1968	4.10	5.85	Ⅱ	
立戸山手線4号橋	立戸山手線	1979	2.10	6.10	Ⅱ	
立戸山手線3号橋	立戸山手線	1979	2.40	5.50	Ⅰ	
恵川橋	明治新開唐船浜線	1929	31.35	6.10	Ⅲ	
松ヶ原1号線2号橋	松ヶ原1号線	1964	6.40	4.30	Ⅱ	
能保里橋	大栗林小栗林2号線	1946	38.00	4.50	Ⅱ	

歩道橋名	路線名	架設年度	橋長 (m)	幅員 (m)	健全性	備考
					判定区分	
学園歩道橋	中市立戸線	1973	31.01	1.90	Ⅲ	

※点検結果（損傷度）判定区分

- ・Ⅰ（健全）…構造物の機能に支障が生じていない。
- ・Ⅱ（予防保全段階）…交通に支障はないが、損傷が進行しているため、対策の要否を検討する必要がある。
- ・Ⅲ（早期措置段階）…損傷が大きく、このまま放っておくと、構造上の問題が生じる恐れが懸念され、早急な対応の必要がある。
- ・Ⅳ（緊急措置段階）…構造物の機能に支障が生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態であり、直ちに「通行止め」等の通行規制を実施する必要がある。